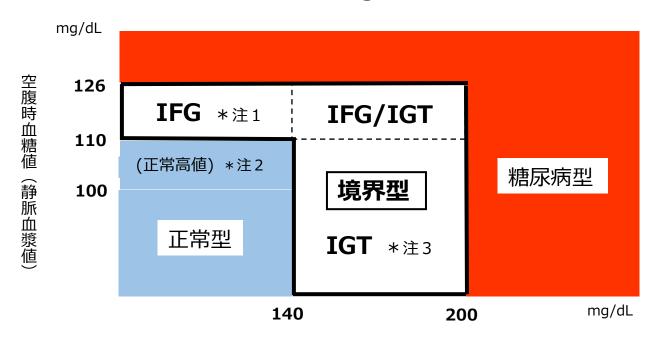
鳥取県東部保健医療圏糖尿病栄養指導要領における対象者

図1 空腹時血糖値および 75gOGTT による判定区分



負荷後2時間血糖値(静脈血漿値)

*注1: IFG は空腹時血糖値 110~125mg/dL で、2 時間値を測定した場合には 140mg/dL 未満の群を示す(WHO)。 ただし ADA では空腹時血糖値 100~125mg/dL として、空腹時血糖値のみで判定している。

*注2: 空腹時血糖値が 100~109mg/dL は正常域ではあるが、「正常高値」とする。この集団 は糖尿病への移行や OGTT 時の耐糖能障害の程度からみて多様な集団であるため、OGTT を行うことが勧められている。

*注3: IGT は WHO の糖尿病診断基準に取り入れられた分類で、空腹時血糖値 126mg/dL 未満、 75gOGTT 2 時間値 140~199mg/dL の群を示す。

出典:糖尿病治療ガイド2018-2019を参照し、鳥取市保健所一部改編

※ 鳥取県東部保健医療圏糖尿病栄養指導要領における対象者とは、図1で示す太枠内の 境界型に該当する者である。境界型にはWHO分類によるIGT(耐糖能異常)及びIFG (空腹時血糖値異常)が該当する。